

令和4年度第2回タレント育成能力開発プログラム実施報告

1 日時

令和4年12月18日（日） 14時00分から17時10分

2 場所

神奈川県立スポーツセンター スポーツアリーナ2 メインフロア・フェンシングフロア

3 内容

(1) かながわアスリートネットワークメンバーによる激励の言葉

近藤欽司 氏（2008年北京オリンピック卓球女子日本代表監督）

(2) 知的能力開発プログラム 「コミュニケーション能力」

『信頼関係を築くコミュニケーションプログラム』

講師：長尾 彰 氏（株式会社ナガオ考務店代表取締役）

ア アイスブレイク（かながわジュニアスターズと保護者合同）（30分間）

① 2曲分ジョギング

② 全員で円陣になり両隣の名前と顔を10秒間で覚えることを2～4回繰り返す

③ 条件（例：会場から自宅が近い順、誕生日順）を付けて円陣に並ばせ、講師が答え合わせをする

イ ドッジボール（児童発案）

シュウマイ好きと餃子好きでチームを分け、ボールを適宜増やす（1～4個）

ウ 全員の名前（本人が呼ばれたいニックネーム）を覚える

☆全員の名前を覚える方法を自分たちで考える

① 全員で相談する

② 4人組グループで相談する（自主的にグループをつくる）

③ アイデアを発表する

・○○のメイちゃん（その人に合った有名なもの）

・靴の特徴 ・好きなもの ・キズなど ・たくさん話す

④ 遊びをとおして覚える方法を考える

⑤ 氷鬼 戻すときに名前を言う、間違ったら10回繰り返す

エ リレー

① 自分たちで4チームつくる（7人3チームと6人1チームを編成）

② ホワイトボードにチーム名と名前を記入

③ 練習

④ 各チームの選手紹介（チームごとに起立し、講師に紹介されたら挙手）

⑤ 本番（ゴールしたらバトン（フラフープの一部）を放り投げる）

(3) 保護者サポートプログラム「保護者の理解と協力」と「食育」

ア 保護者情報交換（4～5人グループ）

イ 個別栄養相談



近藤欽司氏による激励の言葉



2曲分ジョギング



両隣の名前と顔を覚える



全員の名前覚える方法を自分たちで考える



リレー



集合写真



保護者情報交換



個別栄養相談